

1. 科目名 (単位数)	臨床心理学概論 / 臨床心理学 (4 単位)		3. 科目番号	PSMP2114
2. 授業担当教員	中野 真也			
4. 授業形態	講義、討議、発表、演習		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係				
7. 講義概要	臨床心理学として、その成り立ち、不適応や障害、病、苦悩の発生原因や発生過程、回復の過程を探る科学的側面と、問題を抱える人々に寄り添いながら、適応の調整や人格的成長を促進することで問題の解消や軽減を目指す実践的側面との両面を学ぶ。そのために、心理的援助を必要とする人々の心理を理解するだけでなく、問題を理解するアセスメントの視点から各発達段階に生じやすい心理的問題や障害を理解する。また、問題の解決に向かう代表的な援助の理論や技法について理解を深める。			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 精神疾患や発達障害を含めて、心理的問題を抱える人々の心理を理解し、説明できる。</li> <li>2. 各発達段階における心理的課題や障害を理解し、説明できる。</li> <li>3. 不登校・いじめ・虐待・自死・非行問題といった代表的な心理臨床の問題を理解し、説明できる。</li> <li>4. 心理アセスメントの考え方と方法について理解し、説明できる。</li> <li>5. 主要な心理的援助の理論と技法を理解し、説明できる。</li> <li>6. スクールカウンセリングについて理解をし、説明できる。</li> </ol>			
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	<p>○課題1 「問い」への見解とグループディスカッション 毎回の講義内容に関連した「問い」に対して、主体的に考え、自らの意見を持つとともに、グループでの討議を行い、内容理解を深める。</p> <p>○課題2 個人あるいはグループでの発表 第1回講義において、指示されたテーマの中から興味・関心があるものを選び、該当する講義の回において、調べ学習した結果を個人あるいはグループで発表する。</p> <p>○課題3 レポート課題1 講義で扱った心理学的支援のアプローチの中から一つ(発表で担当したものは除く)を選び、その概要とポイントをまとめた上で、支援にあたってどう活かすか、について論じる(1000~2000字)</p> <p>○課題4 レポート課題2 心理学的支援のアプローチ以外から、講義で扱ったテーマを一つ選びまとめた上で、臨床心理学の学びを今後の自分にどう活かすか、について論じる(1000~2000字程度)</p>			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】大野博之・奇恵英・斎藤富由起・守谷賢二(編著)『公認心理師のための臨床心理学——基礎から実践までの臨床心理学概論』福村出版、2019</p> <p>【参考書】野島一彦・岡村達也(編著)『臨床心理学概論』遠見書房、2019。上島国利(監修)『最新図解 やさしくわかる精神医学』ナツメ社、2017。</p> <p>*その他、必要に応じて資料を配布する</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 精神疾患・発達障害を含めた心理的問題を抱える人の心理の理解</li> <li>2. 各発達段階における心理的課題と障害の理解</li> <li>3. 代表的な心理臨床の理解</li> <li>4. 心理アセスメントの考え方と方法の理解</li> <li>5. 主要な心理的援助の理論と技法の理解</li> <li>6. スクールカウンセリングについての理解</li> </ol> <p>○評定の方法 授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 レポート課題 40% 授業への参加 30% 発表 30% 以上で評価を行う。</p>			
12. 受講生へのメッセージ	<p>本講義は臨床心理学の全体像を入り口として学び、その概要を理解することを目的としています。公認心理師などの援助職を目指す人はもちろんですが、日常生活や社会に出る上で、人の心や関係とその変化について学ぶことは、自分を知り変えることにつながります。受け身でなく、主体的に疑問を持ち、講義に参加してください。また、グループワークや発表では、他の受講者との共同作業が求められます。身勝手ではなく、周りの人の気持ちに配慮しつつ、自分を活かせるように心がけてください。</p> <p>なお、スマートフォンの使用や、講義や他の学生の迷惑になるような行為は厳しく指導するだけでなく、授業態度点として減点することもあります。ご注意ください。</p>			
13. オフィスアワー	授業内で周知する。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容	学習課題		
第1回	オリエンテーション：本講義の進め方と成績評価、発表のためのグループ分け	事前学習	シラバスを一読しておく。	
		事後学習	受講にあたっての心構えと見通しを持つ。	
第2回	臨床心理学とは：臨床心理学、カウンセリング、心理療法について	事前学習	臨床心理学、カウンセリング、心理療法についての自らのイメージをメモしておく。	
		事後学習	それぞれの用語を理解し、まとめる。	
第3回	臨床心理学の歴史の概観	事前学習	教科書2~4ページを読んでおく。	
		事後学習	教科書2~4ページをまとめる。	

第4回	臨床心理士と公認心理師、その目的	事前学習	教科書 5～21 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 5～21 ページをまとめる。
第5回	臨床心理士の活動領域の概観	事前学習	教科書 22～32 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 22～32 ページをまとめる。
第6回	臨床心理学の方法 1. 臨床心理アセスメント：心理検査法	事前学習	教科書 33～40 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 33～40 ページをまとめる。
第7回	臨床心理アセスメント：面接法、観察法とその演習	事前学習	教科書 40～42 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 40～42 ページと演習で学んだことをまとめる。
第8回	2. 知能と発達のアセスメント	事前学習	教科書 42～50 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 42～50 ページをまとめる。
第9回	面接の基礎とケースフォーミュレーション	事前学習	教科書 50～63 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 50～63 ページをまとめる。
第10回	精神分析的アプローチ	事前学習	教科書 64～69 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 64～69 ページをまとめる。
第11回	分析心理学（ユング）的アプローチと箱庭療法	事前学習	配布資料を読んでおく。
		事後学習	配布資料をまとめる。
第12回	行動論的アプローチ（行動療法）	事前学習	教科書 69～75 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 69～75 ページをまとめる。
第13回	認知論的アプローチ（認知療法）	事前学習	教科書 69～75 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 69～75 ページをまとめる。
第14回	ヒューマニスティック・アプローチ（来談者中心療法）	事前学習	教科書 76～83 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 76～83 ページをまとめる。
第15回	システミック・アプローチ（家族療法）	事前学習	教科書 84～87 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 84～87 ページをまとめる。
第16回	ブリーフセラピー	事前学習	教科書 87～90 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 87～90 ページをまとめる。
第17回	グループ・アプローチ	事前学習	配布資料を読んでおく。
		事後学習	配布資料をまとめる。
第18回	コミュニティ・アプローチ	事前学習	配布資料を読んでおく。
		事後学習	配布資料をまとめる。
第19回	臨床動作法	事前学習	配布資料を読んでおく。
		事後学習	配布資料をまとめる。
第20回	心理療法のまとめ：演習・討議	事前学習	配布資料を読んでおく。
		事後学習	配布資料をまとめる。
第21回	精神医学の基礎知識・枠組み	事前学習	教科書 114～143 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 114～143 ページをまとめる。
第22回	精神疾患：統合失調症について	事前学習	教科書 144～153 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 144～153 ページをまとめる。
第23回	精神疾患：うつ病、双極性障害、PTSD など	事前学習	教科書 153～161 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 153～161 ページをまとめる。
第24回	精神疾患：不安症、摂食障害、適応障害など	事前学習	教科書 161～189 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 161～189 ページをまとめる。
第25回	教育領域の臨床心理学とスクールカウンセリング①	事前学習	教科書 193～215 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 193～215 ページをまとめる。
第26回	教育領域の臨床心理学とスクールカウンセリング②：いじめ、不登校、非行などの問題	事前学習	教科書 193～215 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 193～215 ページをまとめる。
第27回	福祉領域の臨床心理学	事前学習	教科書 216～236 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 216～236 ページをまとめる。
第28回	司法・矯正領域における臨床心理学	事前学習	教科書 237～253 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 237～253 ページをまとめる。
第29回	産業領域の臨床心理学	事前学習	教科書 254～278 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 254～278 ページをまとめる。
第30回	医療・保健領域における臨床心理学	事前学習	教科書 279～304 ページを読んでおく。
		事後学習	教科書 279～304 ページをまとめる。